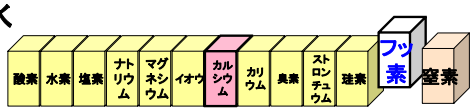
フッ化物洗口によるむし歯予防の安全性の根拠

1. フッ化物・自然界に多くある元素を利用
2. 全ての食物に含まれWHOは必須栄養素に
3. WHO等150を超える医学保健専門機関の推奨
4. フッ化物利用の世界規模での実績と普及
5. フッ化物**摂取量**がフロリデーションの**1/4～1/5**

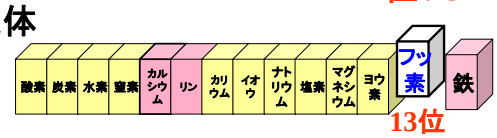
フッ化物は自然界に多く在る元素

海水



12位 / 92

人体



13位

◎**土壌中17位**、人体に 体重1kg当たり**約42.8mg**

フッ素は海水、土に多く存在するのでほとんどの飲食物に含まれています。特に骨や歯にとって必要で有益な元素です。

フッ化物利用を推奨する主な団体

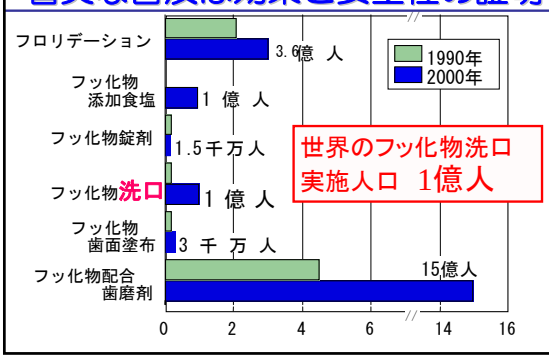
WHO（世界保健機関） **FDI**（国際歯科連盟）
ORCA（欧州う蝕研究協議会） **IADR**（国際歯学研究学会）

米　国：公衆衛生局，国立衛生研究所，疾病予防センター，環境庁
全米国立評議会(NRC)，国立癌研究所、食品医薬品局
医師会，歯科医師会，小児科学会，公衆衛生学会，
栄養士会，歯科衛生士会，看護協会，水道協会，他
英　国：保健省，王立医学協会，医師会，歯科医師会
カナダ：厚生省，医師会，歯科医師会
アイルランド：歯科医師会，　オーストラリア：歯科医師会，
ニュージーランド：歯科医師会

日　本：厚生労働省，日本歯科医師会，
日本歯科医学会，日本口腔衛生学会

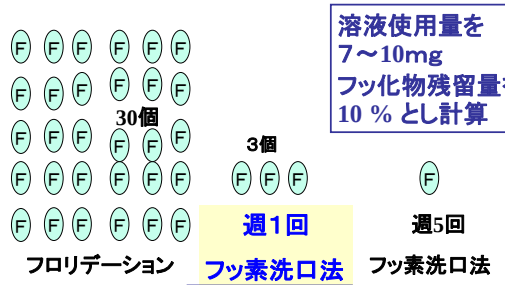
◎ 米国の 全米国立評議会(NRC) も推奨

フッ化物利用の世界規模での着実な普及は効果と安全性の証明



世界のフッ化物洗口実施人口　1億人

1日当たりフッ化物摂取量の比較



溶液使用量を7～10mg
フッ化物残留量を10 % とし計算